

社会資本総合整備計画 防災・安全交付金

令和07年03月14日

計画の名称	第2期おかさき下水道施設改築計画（防災・安全）												
計画の期間	令和07年度 ～ 令和11年度（5年間）										重点配分対象の該当		
交付対象	岡崎市												
計画の目標	下水道施設の老朽化対策を行い、持続的な下水道機能の確保を目指す。												
全体事業費（百万円）	合計（A+B+C+D）	770	A	770	B	0	C	0	D	0	効果促進事業費の割合C／（A+B+C+D）	0	%

番号	計画の成果目標（定量的指標）			
	定量的指標の定義及び算定式	定量的指標の現況値及び目標値		
		当初現況値	中間目標値	最終目標値
		R7	R9	R11
1	岡崎公共下水道区域内における管路老朽化率を10.3%（R7）から14.9%（R11）に抑える。			
	標準耐用年数を経過した老朽管の縮減	10%	12%	15%
2	計画内のポンプ場、マンホールポンプ所の施設目標耐用年数超過率を41%（R7）から0%（R9）に縮減させる。			
	岡崎市下水道ストックマネジメント計画（2期）目標耐用年数を経過したポンプ場、マンホールポンプ所の縮減	41%	0%	0%

備考等	個別施設計画を含む	☐	国土強靱化を含む	☐	定住自立圏を含む	☐	連携中枢都市圏を含む	☐	流域水循環計画を含む	☐	地域再生計画を含む	☐

A 基幹事業																			
基幹事業（大）	番号	事業 種別	地域 種別	交付 対象	直接 間接	事業者	種別 1	種別 2	要素となる事業名 （事業箇所）	事業内容 （延長・面積等）	市区町村名／ 港湾・地区名	事業実施期間（年度）					全体事業費 （百万円）	費用 便益比	個別施設計画 策定状況
		R07R08R09R10R11																	
		一体的に実施することにより期待される効果 備考																	
水道・下水道事業	A07-001	下水道	一般	岡崎市	直接	岡崎市	－	改築	下水道ストックマネジメ ント支援制度	計画策定	岡崎市		■				80		策定済
		ストックマネジメント計画																	
	A07-002	下水道	一般	岡崎市	直接	岡崎市	管渠（ 汚水）	改築	下水道ストックマネジメ ント支援制度	管渠改築、点検、調査	岡崎市	■	■				218		策定済
		ストックマネジメント計画																	
	A07-003	下水道	一般	岡崎市	直接	岡崎市	管渠（ 雨水）	改築	下水道ストックマネジメ ント支援制度	管渠改築、点検、調査	岡崎市	■	■	■	■	■	256		策定済
		ストックマネジメント計画																	
	A07-004	下水道	一般	岡崎市	直接	岡崎市	ポンプ 場	改築	下水道ストックマネジメ ント支援制度	ポンプ場、マンホールポンプ 所改築	岡崎市	■	■	■			166		策定済
		ストックマネジメント計画																	
	A07-005	下水道	一般	岡崎市	直接	岡崎市	管渠（ 汚水）	改築	通常の下水道事業（不明 水調査）	不明水調査	岡崎市		■	■	■	■	40		－
A07-006	下水道	一般	岡崎市	間接	民間	－	－	新世代下水道支援事業制 度	雨水貯留浸透施設（20基/年 間）	岡崎市	■	■	■	■	■	10		－	
	新世代下水道支援事業制度水環境創造計画（水環境再生型）																		
										小計						770			

A 基幹事業																			
基幹事業（大）	番号	事業 種別	地域 種別	交付 対象	直接 間接	事業者	種別 1	種別 2	要素となる事業名 （事業箇所）	事業内容 （延長・面積等）	市区町村名／ 港湾・地区名	事業実施期間（年度）					全体事業費 （百万円）	費用 便益比	個別施設計画 策定状況
		一体的に実施することにより期待される効果																	
		備考																	
											合計						770		

交付金の執行状況

(単位：百万円)

	R07				
配分額 (a)	0				
計画別流用増△減額 (b)	0				
交付額 (c=a+b)	0				
前年度からの繰越額 (d)	0				
支払済額 (e)	0				
翌年度繰越額 (f)	0				
うち未契約繰越額 (g)	0				
不用額 (h = c+d-e-f)	0				
未契約繰越率+不用率 (i = (g+h)/(c+d)) %	0				
未契約繰越率+不用率が10%を超えている場合その理由					

事前評価チェックシート

計画の名称： 第2期おかざき下水道施設改築計画（防災・安全）

事前評価	チェック欄
I. 目標の妥当性	
①上位計画（流域別下水道整備総合計画等）と適合している。	○
I. 目標の妥当性	
②岡崎市下水道事業計画と適合している。	○
I. 目標の妥当性	
③関連する他事業の計画（矢作川流域下水道等）と適合している。	○
I. 目標の妥当性	
④各種事業計画（ストックマネジメント計画）が策定され、適合している。	○
I. 目標の妥当性	
⑤各種法令（下水道法等）を遵守している。	○
I. 目標の妥当性	
⑥地域の課題と整備計画の目標の整合が図られている。	○
II. 計画の効果・効率性	
①目標と指標・数値目標の整合性が確保されている。	○
II. 計画の効果・効率性	
②指標・数値目標と事業内容の整合性が確保されている。	○
II. 計画の効果・効率性	
③指標・数値目標が分かりやすいものとなっている。	○
II. 計画の効果・効率性	
④十分な事業効果が確認されている。	○
III. 計画の実現可能性	
①長期的収支計画の見通しが健全と判断される。	○
III. 計画の実現可能性	
②関係機関との協議、住民等の合意形成等を踏まえて事業実施の確実性が高い。	○
III. 計画の実現可能性	
③その他、事業実施のための環境整備が図られている。	○